

## 校長だより 「校長室からこんにちは」 No. 8

コミュニティ・スクール 太宰府東小学校 校長 河野 美保

令和 5 年 12 月 20 日 (水) 発行



玄関先を飾るシクラメンです。福農高生が育ててくれました。

## 「平和」について、

## 自分たちができることを考え続けること!

11月14日(火)～15日(水)、6年生が長崎市、佐世保市に修学旅行に行きました。子どもたちの修学旅行のめあては、「みんなで平和について学び、助け合いながら最高の思い出をつくらう!」でした。この修学旅行までに、6年生は社会科で歴史学習として戦争について学び、原爆被害者の会の江崎さん、坂本さんから原子爆弾の被害についてお話を聞くなどして、学びを深めてきました。

## ↓折り鶴の折り方を教わる3年生



また、修学旅行に向けて、班での役割分担を決めたり、実行委員として出発式や到着式の台詞の練習をしたり、平和集会に向けた練習をしたりと準備を進めてきました。さらに、縦割り活動の一環として、全児童で平和への願いを込めた折鶴を作り、6年生の平和系の皆さんが千羽鶴としてまとめてくれました。

このような数々の学習と準備を行い、当日(11月14日)を迎えました。朝、晴

れやかな晴天の下運動場で出発式を行いました。とても、寒い朝でしたが、実行委員の6年生の進行や挨拶は、これまでの練習の成果を発揮し見事なものでした。出発式での6年生全員の姿から、「修学旅行を成功させるぞ!」「学びを深めるぞ!」という意気込みを感じ、私はこの時点で「素晴らしい修学旅行になる!」そんな気持ちを抱きました。

## ↓出発式を進行する実行委員



## ↓原爆落下中心地での平和集会



最初の訪問地は、長崎市です。長崎市内は本当に透き通るような青空で心配された寒さも緩和されていました。平和公園で記念撮影をした後、数々のモニュメントや遺構の説明をガイドさんからお聞きして、原爆落下中心地での平和集会を行いました。6年生の平和への願いと祈り、これからの自分たちの行動について呼びかけをし、「青い空は」という平和の願いが込められた歌を歌ったのち、全校児童で作成した折鶴を奉納しました。

次に、原爆資料館でたくさんの写真や被爆した物を実際に見ることで、戦争の恐ろしさについて考えました。そして、長崎市内に残る戦争遺構を班で見て回るフィールドワークです。自分たちで長崎市内を回るので、協力が必要となります。一部、市内電車も利用しながらの活動です。交通ルールも守らなければなりません。道がわからない班は、長崎市内の方々に尋ねて道を教えてもらうという体験もしました。各戦争遺構では、自分が感じたこと、看板などで知ったことなど真剣にまとめました。

さらに、12月12日(火)には、大刀洗平和記念館への見学も行い、特攻隊についての学習も深めました。

これらの学びを基にして、12月19日(水)の東っ子タイムに、「修学旅行報告会」を行い

↓報告をする6年生の様子



ました。「修学旅行報告会」とは、修学旅行で学んだ「平和の大切さ」について、6年生が各学年の教室に出向き、話をする会です。6年生は、それぞれに自分たちが修学旅行で学んだことについて PowerPoint を使ってプレゼンテーションを作成し、一人一人原稿を書いて説明していました。どの子どもたちも「平和はなくてはならないもの」「平和はとても大切なもの」「これから一人一人が平和を守るために、何が出来るかを考えていきたい」そんな考えを述べていました。まさに「自分も周りの人も大切に作る学校」に向けて学習を深めている姿でした。この姿を見て、私たち大人も何が出来るかを日々考えて行動していきたい…子どもたちの姿にそう思った時間となりました。

↓6年生の報告を真剣に聞く4年生の様子



「平和はとても大切なもの」「これから一人一人が平和を守るために、何が出来るかを考えていきたい」そんな考えを述べていました。まさに「自分も周りの人も大切に作る学校」に向けて学習を深めている姿でした。この姿を見て、私たち大人も何が出来るかを日々考えて行動していきたい…子どもたちの姿にそう思った時間となりました。

## もうすぐ、冬休みです!家の仕事を任せてください。



今日を含めて、冬休みまでの登校日が3日となりました。11月末から12月にかけて猛威を振るっていた「インフルエンザ」も落ち着きを見せてきました。冬休みには、日本ならではの行事や家の仕事が多々あります。「大掃除」「お正月」などなど、子どもたちにとって楽しいことがたくさんです。そんな時期だからこそ、家の仕事を子どもたちに任せてください。内容は、ご家族で話し合っただけであれば…と思っています。家の仕事を行うことで、自分は誰かのために役に立つ存在であると感じる「**自己有用感**」が育ちます。また、仕事を頑張った姿に「ありがとう」「助かった」といった声かけを行っていただくことで自分は大切にされていると感じる「**自己存在感**」が育ちます。さらに、仕事を確実にを行うことで、自分は出来ると感じる「**自己効力感**」も育ちます。ぜひ、冬休みの家の仕事を子どもたちに任せてください。

2023年も残り10日となりました。保護者や地域の皆さま、本校教育活動にご支援、ご協力を賜り、誠にありがとうございました。どうぞよいお年をお迎えください。そして、来る2024年もどうぞよろしくお願いいたします。



### <ティーブレーク>～地域の皆さま、ありがとうございます～

毎朝、非常に厳しい寒さとなりました。そんな中、見守り隊の皆さまは、毎朝通学路に立って、子どもたちを見守ってくださっています。心から感謝いたします。お陰様で子どもたちは事故に遭うこともなく、元気に通学することができています。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

### ～30周年記念事業「未来へのポスト」について、お知らせ～

30周年記念事業で取り組まれた「未来へのポスト」について、お知らせです。まだ、届いていないお手紙が30通ほど残っているそうです。お知り合いで、「未来へのポスト」の手紙が届いていない方がいらっしゃったら、学校までご連絡ください。よろしくお願いいたします。

